



## 市外医療機関での高齢者インフルエンザ ワクチン接種料金助成期間の延長について

市では新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、インフルエンザワクチンの接種期間を早めるとともに重症化しやすい高齢者などを対象に接種費用を無料としましたが、接種を希望する方が多く、市内の医療機関では現在、新たな受け付けを中止しています。今後も各医療機関ではワクチンの確保が難しい状況ですが、**市外の医療機関で接種できた場合は今年度に限り1月末日まで助成期間を延長しますので、3月末日までにふれあいセンターへ申請ください。**なお、詳細は下記へお問い合わせください。

### 【インフルエンザワクチン償還払いの対象・申請方法】

●**対象** 市外の医療機関で**1月末日までに接種**した次の方

(1) 65歳以上の方

(2) 60～65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器などの機能に障がいがあり、身体障害程度1級に相当する方

●**助成額** 接種費用実費額または3,850円のどちらか低い方

●**持ち物** インフルエンザ予防接種済証、インフルエンザ予防接種領収書、助成金振込先金融機関の口座がわかるもの、印鑑

●**申請** **3月末日まで**に下記へ

問ふれあいセンターTEL 52-2000

## 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために 「新しい生活様式」を日常生活に取り入れていきましょう！

### ◆その6 密接をさけよう

密接とは、互いに手が届く距離で会話や発声、運動などをするを言います。職場や飲食店・公共交通機関内での会話や、グループでのランニングやウォーキング、スポーツジムで多人数で運動する際など、密接はどんな場面でも起こりえます。WHOは「5分間の会話で1回のせきと同じくらいの飛まつが飛ぶ」と報告しています。会話をするときにはマスクを着用し、十分な距離（2メートル以上）を確保しましょう。また、エレベーターや電車の中など十分な距離を確保できない場所での会話は慎み、家族以外の人と多人数で集まる飲食店での会食や、スポーツジムでの多人数かつ呼気が激しくなるような運動は避けましょう。喫煙するときも近くにいる人との「密」に特に注意しましょう。できる限り「ゼロ密」を目指し、マスクの着用および石けんによる手洗いや手指のアルコール消毒の励行、十分な睡眠をとるなどの自己健康管理をしっかり行いましょう。



問ふれあいセンターTEL 52-2000

### 声（カセットテープ）で 「広報すながわ」をお届けします

毎号、カセットテープを発行日に合わせてお届けします。目が不自由な方だけでなく、字が読みづらくなった方などご利用ください。



問広報広聴係TEL 54-2121

### 編集後記

▶あけましておめでとうございます▶昨年は何かと暗い話題が多かったですが、今年は楽しいことや幸せなことがギュウギュウに詰まった1年になりますように！▶今年も「広報すながわ」をよろしく願います！